

## 令和2年度事業報告及び決算報告

これまでに経験したことのない新型コロナウイルス感染症の世界的広がりにより、毎日報道されるその感染の脅威におののき「三密」密接・密集・密閉を守りながらの保育活動のあり方や子ども達との関わり方に工夫をして実施致しました。保育園の閉鎖や自粛願、保育行事の中止や縮小と保育現場に於いての判断と試行錯誤が強く求められた一年であった。

さらに保護者や外部来園者からの感染経路を遮断するため、入室お断り、玄関先で消毒・検温、マスクと徹底した感染予防対策を取りながら職員も細心の配慮をしながら保育を進めた。

人事配置においては、産休職員が法人全体で7名おり、保育士の不足が危ぶまれました。その対策としてオレンジ保育園・オレンジ第2保育園で、園長の入替えを行い理事長が再度、園長として就任をし、また各施設で人員募集を行い人事配置に配慮した。職員の処遇では、コロナ禍での研修派遣は不可になり、外部研修はオンラインのみとなりましたが、園内研修へ力を入れ法人3ヶ園の園内研究発表会をテーマごとに行い、その成果を各園小グループに分けて研究発表を行い、その資料を全職員へ周知させた。また、状況に応じて特別休暇、手当を支給しコロナ禍での就業について取り組んだ。

子どもたちの処遇について、コロナ感染予防のため家庭保育を行う家庭も多くなり、特に給食に関して、食材の発注量を調整するなど例年に比べ給食材料費も予算を下回り、自粛に協力した家庭に対して給食費の返還も行った。

例年の運動会・発表会などの行事も中止をしなければならなり、保護者や地域に対して保育を理解してもらう場が限られてしまったが、ブログ等を通じ情報の共有を図った。地域交流・実習生の受け入れなど今年度は実施出来ない状況であった。

施設整備・職員処遇・保育活動につきては、別紙の施設ごとに報告を行います。

理事会・評議員会は時間を制限しながら、予算執行・補正予算・その他の承認を得ながら法人本部としての役員会は以下のように行った。

令和2年6月日	監事・理事会(全員参加)	前年度決算報告・その他
6月30日	監事・評議員(全員参加)	前年度決算報告・その他
9月25日	監事・理事会(全員参加)	補正予算 事項変更・その他
令和3年3月25日	監事 理事会(全員参加)	新年度予算事 業計画 規定変更・定款変更 評議員・理事の選任解任